

八月十八日より
 特價 中元大賣出し
 提供 友仙モス十二錢より、モス着尺四圓より
 名城絞九十錢より、其他期節向き種々
 蚊張も大安賣致します
 御用命と 喜好屋吳服店
 平町四丁目

理想的簡易宿泊所
 泊料 (布團寝衣も新調、風呂も有升)
 並等 五十錢、特等 七十錢
 附屬簡易食堂
 並等 十五錢、特等 二十錢
 其他他お客様のお好みに應じます
 平町南町(共濟病院前)
 平驛より 藤田屋旅館
 南へ五分間

八月拾三日より 貳拾日
 位碑、佛壇、佛具類
 中元御贈答品 特賣
 夏物品見切特賣
 平町一丁目(電話四〇五番)

泌尿婦人科皮梅毒科
 阿部診療所
 北陸電氣工業株式會社製
 カーバイト
 特約販賣
 福島縣平町壹丁目七番地
 合資 平銃砲火藥店
 電話四四一番

御待ちかねの
 八月の面白
 レコード
 澤山揃ひました
 三幸堂
 平二丁目

皆様御待兼の
 レコード
 名物 盆踊唄
 平町若連吹込
 其他東北俚謡數種
 只今到着致しました
 平町四丁目
 會田時計店
 電話三六三

盆提灯
 大賣出し
 銘茶 いづや
 雜貨
 平二丁目(電話六四九)

大内行燈
 岐阜提灯
 格安大賣出し
 仙台屋號
 阿部榮藏商店
 平三丁目(電呼二二二)

教育玩具
 糸糸諸糸
 書籍文具
 花カルタ
 トランプ
 ハーモニカ
 學校用品
 食料玩具
 卸屋 森下商店
 平一丁目

新盆の御返しには茶が最も適品
 お茶の御用は
 香味の良いので評判の根本園のお茶
 白磨罐入三十五錢より、壽繪上罐入川根上茶六十錢より
 川根上茶箱入百五十グラム三十四錢並物百五十グラム
 袋入十五錢より
 其他御望次第種々取揃大勉強
 平町四丁目 根本園茶店

今年亡きヨ子の新盆に相當り候へ
 ども提灯等の御惠與御辭退申上候
 平二丁目 田卷榮一

今年私亡父の新盆に當
 ります故他人の遺志に基
 きまして提灯其他お受けす
 る事を御遠慮申上げ様と存
 じますとご悪しからず御
 承知下さいます様伏してお
 願ひ申上げます
 平町土橋(塩屋新宅)
 山崎恭平

當年は忘妻の新盆に相當り仕候へ共時節
 柄提灯等の御贈與品御辭退可申上此段惡
 からず御諒承願上候
 勇屋はき物店
 齊藤陽介

東京
 毎日新聞
 刊夕日八十月八

定部金貳錢
 廣一ヶ月卅錢
 廣三ヶ月九拾錢
 廣六ヶ月一拾五錢
 廣一年一拾五錢
 廣告一
 字一
 行一
 日一
 刊一
 日一
 休一
 日一
 曜一
 大一
 發一
 行一
 所一
 常一
 務一
 日一
 新一
 報一
 社一
 電一
 話一
 六三〇番

寄書
 我が國の人口問題
 星野輝吉 (七)

前述の如く將來を考慮され
 ず不用意に生まれたる子
 供は早速親の手足纏ひとな
 つて些し餘裕のない親の
 生活は益々苦しく逼迫せら
 れて果ては自分の死後愛兒
 を永くかゝる生活苦に難儀
 させるよりも一層自分の手
 で殺した方が親切である
 の考へから以上の様な悽慘
 事となつて現はれるのであ
 る、かくては第一親自身の
 爲めにも又その子供の爲め
 にも黙し難き不幸である、

又それまでなくとも生れ
 たるその子は社會人として
 適當な教育を必要とする
 へも受けることを得ず、自
 由競争のスタート、ライン
 までも導かるることなく再
 びその親と同じ様な生活苦
 を踏襲せねばならぬ結果と
 なる、不用意な多産が續け
 られる間は何時までもかゝ
 る状態が續けられ社會の進
 歩さへも妨げられる、周知
 の如く單なる人口の増殖は
 優生學の立場からしてもマ
 ーカンテリズムの送物的思
 想の考ふる如く國富を致す
 ものでもなければ國民の幸
 福を増進するものでもない
 且つ又社會の犯罪と優生學

どの密接なる因果關係を思
 へば尙更不健全な多産の避
 く可き必要を感ずる故に歐
 米の諸國は益々人口問題の
 解決と人種改良の解決とを
 此處に求め必要以上の人口
 の膨脹を制限して居る文明
 諸國の中未だ此をとらざる
 ものとは單り東洋に一等
 國日本あるのみである、か
 く無反省に生み殖されたる
 過剰人口はさなきだに危機
 に臨める人口問題をして更
 に錯綜せしむることになる
 (つとく)



我田引水は昔の話

小川江筋の水引美談

水不足の苦勞に遭ひながら 互に譲り合つて

石城郡小川江筋の灌漑水田は上流に於ける小川、平窪兩村を初め一町五ヶ村の千餘町歩に互に開江以來早魃を知らぬ水利に浴してゐた

本年の 旱天には本流夏井川の水涸れから屢々水不足の苦勞に遭ひ田植當時の如き往時ならば灌漑關係が擴大だけに水争ひで竹槍騒動も起かぬまじき状態を一河の流れをくむ友情に濃やかで上流部落の田植終了から順次

分水を 絶ち下流に水を送り少しの紛擾もなく全部の田植を終つたが數日來また夏井川が極度に減水し大浦、四倉等の流末地は大切な出穂期を控へ一滴の水も注がれず途方に暮るるの上流部落では一日乃至二日間位分水路の閉鎖を行ふべく打合せ中であるが此美しい互譲を見る其筋も百姓も我田引水は昔の話だと感心してゐる

四十萬斤の石炭を積込む投載機の竣工

平機關庫では今春來工費八萬圓を以て石炭投載機の新設工事中此程竣工したので十五日日本省工作局工場課長山下與家氏外七名來平實査する處あつたが同機は電力により石炭を

短時間に 搭載する設備で従來數名の工夫が少くとも卅分を要したものを僅四分間に容易に積込む能力を要し目下の處は平水戸兩機關庫一日約四十輛平均に積んでゐるが近く仙臺鐵

約三割増加

新法に依る

平町の縣議選舉資格者新選舉法に依る平町の縣會議員選舉資格者は目下町役場に於て調査中で來月十五

アイヌ娘に

フラレた大谷久藏氏

北海道からの土産話

北海道に開かれた全國産業組合總會に出席して歸平した平信用組會長大谷久藏氏がアイヌ

部落を 視察した土産談の如くである「札幌から四時間程汽車に乗り白老といふ驛に下車して其處から半里程歩いて行くとアイヌの部落があります、其處に行く途中丁度幸ひ汽車の中でアイヌの婦人に遭ひましたものですから何彼と話し掛けますと其女の家

が會長だとの事で、少ながらず便宜がありましたが、會長の家に着くと其處は誠に見事な掘立小屋同然な家中には薄べりが敷いて爐が切つてあり周圍には熊狩りの道具の様なものが所狭い迄飾り立てありました會長と云ふのはよい歳の老人でアゴ髯を長く生やし

風邪の 氣味だと云

道局との協定を待つて原町仙臺郡山等の

各機關庫 の機關庫にも搭載する筈で従來は平機關庫の機關庫にのみ積込むに人夫五十四名を使役し尙且頗る多忙を極めてあつたものが僅二人の運轉手が一晝夜交替で一日四十萬斤

不穩な思想注入に 對抗して磐城炭礦に

労働者の新運動起る

石城郡内郷村磐城炭礦にては近來各方面から労働運動者が潜入し労働者に對し不穩な思想を注入して平地に波瀾を捲き起し勞資協調の美風を破壊せんと煽動的言辭を弄して會社對労働者の圓滿を損く怖れある爲め五十嵐政吉、高木直之助、近藤丹三郎、若松清三、野崎嘉吉、關龍藏、園谷宗左衛門、佐藤作藏、中島菊次、瀧澤源次郎、小室房吉、中田春市

の諸氏發起となり同志を糾合して磐城會を組織し會社と提携し労働者の福利を増進せんとの計畫を樹て、新

メロン献上

石城分場から

猪苗代高松宮御別邸に御避暑中であらせられる東久邇妃殿下並びに二王子殿下に對し石城郡ではさきに泉村の篤農志賀澤之助氏から同氏栽培のメロンを献上したが神谷村農試分場でも同場産の優秀なるメロン六個約三貫目を献上の筈で荷造其他町重に去る十六日同場川原田主事が縣廳に持参した

切ります、鍋に醬油、酒、砂糖、水少しを沸騰させナスを入れて下煮をして引上げ残り汁の味加減を見て肉玉ネギを加へ火の通るまで煮て葛粉を水とさしてドロドロとする位に適宜に流し込みナスを小井にもつた上からかけます

▼南瓜のあんかけ 南瓜



そぼろ煮

ナスの皮をむき適宜の大切りとして水にひたしあくを抜き牛肉を挽つぶすかこま切りとし玉ネギはこまかく

諸車が亂入

處罰する方針

平驛構内に出入する自轉鐵道驛構内に入出入する自轉車、馬車、人力車は從來その驛の許可を得て營業してゐるのだが最近平驛には無許可のものが平氣で乗込んで秩序を亂し乗降客が大いに迷惑するので嚴重に取締り違反者はどしどし處罰する事になつたと

禿頭連が集り

孫の人数を 調へる同窓會

平町人事

出生

△久保町六 玉巻欽一氏長男清作
△五丁目五 根本一郎氏三男勝彌
△五丁目一〇 安藤隆氏長男正夫

死亡

△月見町四〇 齊藤重三郎(一ツ)

のおいしさうなのであまり大きくない中位のものを選びまして、先づ皮をむき一寸角位に切り煮出汁にてやはらかくなるまで煮て醬油砂糖を入れて味をつけ皿にもつて残りの汁に葛粉を水とさして流し込みごろりとさせたものを南瓜にかけます。

募集

文藝其他投稿

方面に於て完全せる設備なき爲め無限の寶庫たる太平洋を控へ乍ら完全之を利する能はず他町村に比し年々退歩して行く現状にあるを遺憾とし志賀村長遠藤漁業組合長其他の有志等は先づ電話新設を計畫し再三仙臺通信局に出頭陳情したが増設は不可能であると云ふ處から更に豐間局に呼出し公衆電話の新設に就て一千六百圓を寄附陳情した結果當局に於ても大体之を諒とし今秋十月頃までには實現する見込で尙引續き運輸機關に就き研究中とある

電話を新設

十月頃迄には

石城郡豐間村は交通通信兩